

門真市裏書印字システム仕様書

1. 目的

マイナンバーカード、在留カード、特別永住者証明書、特定在留カード、特定特別永住者証明書（以下「マイナンバーカード等」という。）を所有している者が、住所変更などを行った場合、マイナンバーカード等の券面に変更事項を印字し、マイナンバーカード等を継続的に利用させるためのシステムを導入する。

2. 設置場所

施設名称	住所	台数
門真市役所市民課	大阪府門真市中町 1-19 (新別館 1 階)	2 台
門真市役所市民課	大阪府門真市中町 1-19 (新別館 2 階 個人番号カード臨時窓口ブース内)	1 台

3. 機器の条件

各機器は次の機能を有するものとする。

(1) 機器構成

次の各条件にあった機器を用意すること。

ア. 次のスペックのパソコンで稼働するソフトウェア及び入出力機器であること。

a オペレーションシステム

OS : Windows10(64bit)/Windows(64bit)

b ハードウェア

CPU : 1.50GHz 以上の 64Bit(x64)プロセッサ

メモリ : 2.00GB 以上

画面解像度 : 1280×720 以上

HDD : 20GB 以上の空き容量

その他 : USB2.0 空きポート 1 個以上 / CD-ROM ドライブ

イ. パソコンは任意のもので稼働でき、1 台のパソコンにソフトウェアをインストールできるライセンスを含むこと。

ウ. 入出力機器の接続は、USB2.0 規格での接続をすることとし、その接続ケーブルも用意すること。

エ. 入出力機器本体は ICリーダ、真贋判定機能、両面スキャナー、プリンターが一体になった装置とし、設置スペースを幅 210mm奥行き 500mm以内とすること。

- オ. 入出力機器は 1200dpi の印刷解像度で印刷可能なこと。
- カ. セキュリティ対策として機器本体にセキュリティワイヤーが取り付け可能なこと。また、インクリボンを使用して印刷する場合、インクリボンを持ち出せない機能を有すること。又は、印字後のインクリボンに残存する個人情報を直接攪乱し、廃棄及び管理を容易にすることができる個人情報保護機能を有すること。

(2) システムの機能

次の各項目の機能を備えていること。

ア. 次のマイナンバーカード等の真贋判定および裏書印字ができること。

- a マイナンバーカード
- b 在留カード(特定在留カード及び特定特別永住者証明書を含む)
- c 特別永住者証明書

※特定在留カード、特定特別永住者証明書の真贋判定については、現時点で当該機能を有しない場合であって、バージョンアップ等で対応できる場合も可とする。

イ. 運転免許証の真贋判定が出来ること。真贋判定は I C チップを読み取るためのパスワード入力無しで行う機能を有すること。

ウ. 運転経歴証明書の真贋判定を行う機能を有すること。

エ. マイナンバーカード等を装置に挿入した後に、券面の裏表同時スキャニング、I C チップの読み取り、裏書印字までの一連の処理がカードを取り出さずに行なえること。また、I C チップを読み取るために照合番号等を入力する際、券面情報(氏名の振り仮名を含む)の読み取り結果を活用して入力を補助する機能を有すること。

オ. マイナンバーカード等を装置に挿入した際に、券種を自動で認識し、挿入方向や表裏が適切でない場合、裏書印字を行わない機能を有すること。

カ. 挿入したカードを自動で認識し、カードの券面サインパネルに印字位置を自動で設定する機能を有すること。また、券面サインパネルに文字が記載されている場合、印字位置を自動的に記載文字の次の行から開始する機能を有すること。

キ. 1枚前のカードで入力した内容を次に挿入したカードの印刷内容として利用することができること。

ク. 住所データ等について、C S V ファイルからの外部読出機能を有すること。

ケ. 電子公印データを保存し、自動押印印刷を行う機能を有すること。また、カード毎に別々の異なる公印データが設定でき、印刷直前に押印印刷を行うか行わないか切り替える機能を有すること。

コ. 裏書印字する券種に応じて印刷濃度の設定が登録出来、その設定内容を挿入したカードによって、自動で印刷濃度の変更される機能を有すること。また、裏書印字部分と電子公印の印刷濃度設定を別々に行う機能を有し、書体や印影に応じて適切な印字が出来ること。

- サ. マイナンバー記載面や臓器提供意思表示欄等の機密情報を自動でマスキングし、画面上や画像保存時に見えない状態にする機能を有すること。
- シ. 挿入したカードの表裏券面スキャンデータを含んだ裏書処理時の作業記録票を任意のネットワークプリンター等に印刷する機能を有すること。また、印刷にあたっては、マイナンバーや臓器提供意思表示等の機密情報が記載されている箇所を自動でマスキングし、見えない状態にする機能を有すること。
- ス. 裏書内容入力時に定型文が挿入された雛形を使用することで入力が簡略化できること。また、雛形の追加、編集、削除が可能なこと。
- セ. 複数のカードに効率的に印字するために、カードのスキャニングや券種の判定等を省略して同一の印刷指示を複数のカードに連続して行う機能を有すること。
- ソ. 記載された内容を訂正するために、訂正線を印刷する機能を有すること。
- タ. ディスプレイが高解像度設定の場合も、印字位置合わせや内容確認がしやすいように、全画面表示が可能であること。
- チ. IVS (Ideographic Variation Sequence) に対応していること。
- ツ. 保守期間、裏書印字システムの最新バージョンがリリースされた場合、発注者と協議のうえ、バージョンアップ対応を行うこと。なお、特定在留カード及び特定特別永住者証明書に係るバージョンアップ対応については無償で対応すること。

(3) 参考システム

TOPPAN イクイップメント株式会社

一体型・本人確認書類裏書印字システム PAS i D Cube

※同等品でも可

4. セットアップ

設置作業の内容は、次のとおりに行うこと。

- (1) 発注者の指示により契約機器の設置作業及び動作検証等を完了すること。
- (2) 取扱説明書等を添付すること。
- (3) インストール手順書、ドライバー等のインストールメディア(CD等)も含めて納品できること。

5. 納入時期

令和8年8月31日までにセットアップを完了させた契約機器を納入すること。

6. 保守及びサポート

- (1) 保守期間：納入日から5年間
- (2) 保守期間内において、システム障害の対応及び保守を行う。
 - ア．契約機器の障害に起因する動作不良への処置及び改善作業
 - イ．契約機器の障害に対する修復及び原状復帰作業
- (3) 保守の手法
 - a 障害発生時に常時連絡が可能な体制を整備し、連絡があった場合には、設置場所に技術者を派遣し、訪問保守対応すること。
 - b 障害発生時及び障害対応時には報告書を提出すること。

7. 支払方法

完了払い

以上